

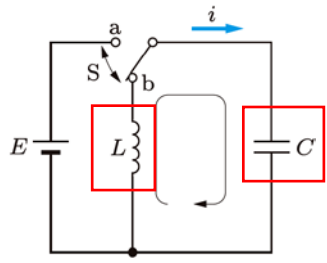
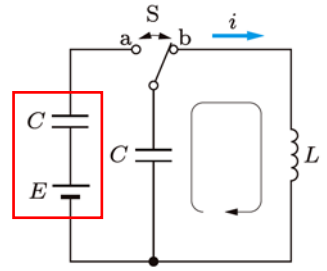
例題と演習で学ぶ 続・電気回路(第2版) 正誤表

本書の内容に以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

お手持ちの本の「刷数」とこの表の「該当刷数」が一致する箇所をご参照ください。お手持ちの本の「刷数」の調べ方は[こちら](#)

(2024年9月2日更新)

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1,2,3,4,5,6	6	下から 5行目	に電流 I_1 が流れたとする.	に電流 I_1 が流れたとする. (Iは太字)
1,2,3,4,5,6	26	囲み内 1行目	入力側の電圧と電流 V_1, I_1 は, 出力側の電圧 V_2, I_2 と,	入力側の電圧 V_1 および電流 I_1 は, 出力側の電圧 V_2 ,および電流 I_2 と,
1,2	48	4.2 節 最後の文	図 3.2 の 2 端子対回路の接続法を, 「並列」 接続とよぶ理由が理解できるだろう.	図 4.2 の 2 端子対回路の接続法を, 「並列」 接続とよぶ理由が理解できるだろう.
1,2,3,4	56	図 5.3	右のように修正 (ω の挿入・3 か所)	
1,2,3,4	59	図 5.6(b)	右のように修正 (T/n の位置を移動)	<p style="text-align: center;">(b) 余弦関数</p>
1,2,3,4	64	4~5 行目	$b_n = -\frac{I_m}{T} \left[\frac{\sin(n+1)\omega t}{(n+1)\omega} + \frac{\sin(n-1)\omega t}{(n-1)\omega} \right]_0^{T/2}$ $= -\frac{I_m}{\omega T} \left[\left\{ \frac{\sin(n+1)\pi}{n+1} + \frac{\sin(n-1)\pi}{n-1} \right\} - \left(\frac{\sin 0}{n+1} + \frac{\sin 0}{n-1} \right) \right] = 0$	$b_n = -\frac{I_m}{T} \left[\frac{\sin(n+1)\omega t}{(n+1)\omega} - \frac{\sin(n-1)\omega t}{(n-1)\omega} \right]_0^{T/2}$ $= -\frac{I_m}{\omega T} \left[\left\{ \frac{\sin(n+1)\pi}{n+1} - \frac{\sin(n-1)\pi}{n-1} \right\} - \left(\frac{\sin 0}{n+1} - \frac{\sin 0}{n-1} \right) \right] = 0$
1,2,3,4	68	5 行目	$\left. -\frac{1}{6} \sin 6\omega t + \frac{1}{7} \sin 7\omega t + \dots \right)$	$\left. -\frac{1}{6} \sin 6\omega t + \frac{1}{7} \sin 7\omega t - \dots \right)$
1,2,3	81	9 行目	…この一般解は…	…この補助解は…

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1,2,3	86	式 (7.29)	$L \frac{di(t)}{dt} + Ri = 0$	$L \frac{di(t)}{dt} + Ri(t) = 0$
1,2,3,4,5	112	8.3 3行目	…キャパシタンス C に蓄えられる…	…コンデンサ C に蓄えられる…
1,2,3,4,5	112	図 8.9	右のように修正	
1,2,3,4,5	112	8.4 3行目	…コンデンサ C に蓄え…	…中央のコンデンサに蓄え…
1,2,3,4,5	112	図 8.11	右のように修正	
1	115	式(9.8) 1行目	$= \text{Im}[\cos(\omega t + \phi) + \dots]$	$= \text{Im}[V_m \cos(\omega t + \phi) + \dots]$
1,2,3,4	136	最下行	未知変数	未知関数
1,2,3,4	137	1行目	未知変数	未知関数
1,2,3,4	142	下から 9行目	未知変数	未知関数
1	164	演習問題 12.4	単位長さあたりの抵抗が $R=0.01[\Omega/\text{m}]$ ，インダクタンスが $L=0.05[\text{mH}/\text{m}]$ ，漏れコンダクタンスが $G=0.04[\text{S}/\text{m}]$ ，そしてキャパシタンスが $C=2[\mu\text{F}/\text{m}]$ の伝送線路が，無ひずみ条件を満たしている． …	単位長さあたりの抵抗が $R=0.1[\Omega/\text{m}]$ ，インダクタンスが $L=5[\mu\text{H}/\text{m}]$ ，漏れコンダクタンスが $G=40[\mu\text{S}/\text{m}]$ ，そしてキャパシタンスが $C=2 \times 10^{-3}[\mu\text{F}/\text{m}]$ の伝送線路が，無ひずみ条件を満たしている． … ($CR=LG$ の無ひずみ条件が満たされていないための修正)

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1	178	式(14.6)	$\dots = -\frac{\mathbf{V}(l) - \mathbf{Z}_0 \mathbf{I}(l)}{\mathbf{V}(l) + \mathbf{Z}_0 \mathbf{I}(l)} = \dots$	$\dots = -\frac{\mathbf{V}(l) - \mathbf{Z}_0 \mathbf{I}(l)}{\mathbf{V}(l) + \mathbf{Z}_0 \mathbf{I}(l)} = \dots \quad (I \text{ は太字})$
1	178	図 14.2	右図のように 2 の点の「反射波←」を取る	
1	181	図 14.9		<p>(青線と黒線は本来区別すべきものではないため、同一の線で統一した)</p>
1	181	図 14.10		<p>(青線と黒線は本来区別すべきものではないため、同一の線で統一した)</p>
1,2,3	196	解答 5.4 5 行目	$\dots = \frac{I_m}{\pi} \int_0^\pi \{\sin(n+1)\theta - \sin(n-1)\theta\} dt$	$\dots = \frac{I_m}{\pi} \int_0^\pi \{\sin(n+1)\theta - \sin(n-1)\theta\} d\theta$
1,2,3	199	下から 7 行目	$\dots = 2 \times 10^{-3} \times 0.639 = \dots$	$\dots = 2 \times 10^{-3} \times 0.693 = \dots$
1	202	解答 8.2 (2) 1 行目	…，式 (1) に代入する．	…，(1) で求めた式に代入する．
1,2,3,4,5	204	2～3 行目	コンデンサは，最初は電圧源 E で充電され，定常状態になった後は， $t = 0$ で $q(0) = B_1 = CE$ となる． …	二つのコンデンサは，最初はそれぞれ電圧 $E/2$ で充電され，定常状態になった後は， $t = 0$ で $q(0) = B_1 = CE/2$ となる． …

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1,2,3,4,5	204	5~6行目	$q(t) = CE \cos \frac{t}{\sqrt{LC}}$ $i(t) = -\sqrt{\frac{C}{L}} E \sin \frac{t}{\sqrt{LC}}$	$q(t) = \frac{CE}{2} \cos \frac{t}{\sqrt{LC}}$ $i(t) = -\sqrt{\frac{C}{L}} \frac{E}{2} \sin \frac{t}{\sqrt{LC}}$
1	215	解答 12.4	<p>式 (12.49) より, $\alpha = \sqrt{RG} = \sqrt{0.01 \times 0.04} = 2 \times 10^{-2}$, $\beta = \omega \sqrt{LC} = 1000 \sqrt{5 \times 10^{-5} \times 2 \times 10^{-6}} = 1 \times 10^{-2}$ となる. よって, 伝播定数 $\gamma = \alpha + j\beta = 2 \times 10^{-2} + j1 \times 10^{-2}$ となる. また, 波の位相速度 $c = \omega / \beta = 1000 / (1 \times 10^{-2}) = 1 \times 10^5 [\text{m/s}]$ となる.</p>	<p>式 (12.49) より, $\alpha = \sqrt{RG} = \sqrt{0.1 \times 40 \times 10^{-6}} = 2 \times 10^{-3}$, $\beta = \omega \sqrt{LC} = 1000 \sqrt{5 \times 10^{-6} \times 2 \times 10^{-3} \times 10^{-6}} = 1 \times 10^{-4}$ となる. よって, 伝播定数 $\gamma = \alpha + j\beta = 2 \times 10^{-3} + j1 \times 10^{-4}$ となる. また, 波の位相速度 $c = \omega / \beta = 1000 / (1 \times 10^{-4}) = 1 \times 10^7 [\text{m/s}]$ となる.</p> <p>(CR=LGの無ひずみ条件が満たされていないための修正)</p>